

天気の良い、時間の余裕がある時に、災害時の備えをしましょう。
(備えができたならチェックしましょう)

自宅を防災マップ(裏面)で確認



※かごしまiマップでも確認できます。

防災情報の入手方法の確認



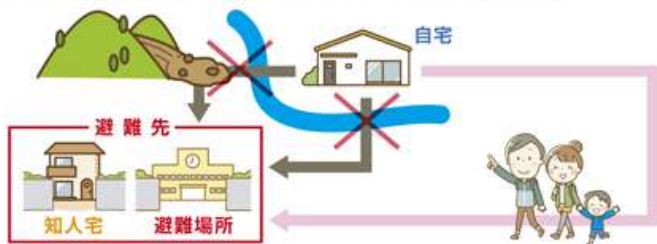
非常持出品・備蓄品の確認



避難先(指定緊急避難場所や親戚・知人宅等(日頃から相談を))の確認



避難経路の確認(実際に歩いてみよう)



家族で災害対応のルール(避難時の連絡先や集合場所など)の確認



※避難行動要支援者の支援者や自主防災組織、近所の方との連絡体制も確認しましょう。

家庭内で備えよう

避難するときに自宅から緊急的に持ち出す「非常持出品(避難場所で1~2泊できるくらいの水、食料、生活用品(マスク・体温計・毛布など))」や、ライフラインの停滞等を想定して各家庭最低3日分の「備蓄品」を備えましょう。

非常持出品

- 懐中電灯
- 現金(小銭含む)
- 充電器
- 健康保険証
- 非常食(缶詰等)
- 救急用品
- 飲料水
- 常備薬
- 携帯ラジオ
- 雨具
- 携帯電話
- 毛布(タオルケット)

～感染症対策にも有効です!!～

- マスク
- 体温計
- 手指消毒用アルコール など

備蓄品

- 飲料水(1人1日3リットル)
- 食料品
- 卓上カセットコンロ
- 衣類(下着・上着・毛布) など



○指定緊急避難場所(兼指定避難所)

鹿児島市では、小学校など市内224箇所の施設を指定避難所を兼ねた指定緊急避難場所として指定しています。※避難所では、「3密」回避の徹底など、新型コロナウイルス感染症対策に取り組んでいます。

- 指定緊急避難場所とは、台風や大雨等の災害時に危険から逃れるための安全な場所(災害種別ごと)です。
- 指定避難所とは、災害が落ち着いた後に、自宅が被災し、帰宅できない場合に、一定期間避難生活を送るための場所です。

